

2023年度（令和5年度）学校評価自己評価表

学校教育目標

夢を志にチャレンジ  
～たくましく生きる力を身に付け、自らの進路をきり拓き、地域に貢献できる生徒を育てる～

育成する力（21世紀型“スキル&倫理観”）

育成する力 21世紀型“スキル&倫理観”	○課題発見力 ○論理的思考力 ○コミュニケーション力 ○粘り強さ
めざす子ども像	<p><b>Well-beingの実現</b> 自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる</p> <p>○課題発見力 身の回りの事象について、多面的・総合的に考えて課題を見つけることができる。</p> <p>○論理的思考力 将来の進路希望に基づいて当面の計画を立て、その達成に向けて努力することができる。</p> <p>○コミュニケーション力 チームとしての立場の違いを理解し、お互いを活かしながら協働することができる。</p> <p>○粘り強さ 苦境に立たされた時に自暴自棄にならず、現状を改善するために努力することができる。</p> <p><b>※タンポポ魂, SDGs, 自分で決める, 生活五訓（挨拶・時間・美化・服装・姿勢）、感謝の気持ちを持つを意識して生活し、これらの力を高めていく。</b></p>
研究	テーマ 学ぶ楽しさを実感しながら、主体的に学びに向かい、力を育む授業づくり ～ 主体的な学びに向かう問い（本質的な問い）や学びを深める振り返りを通して ～
	内容等 ・主体的な学び・深い学びを促す質の高い問い ・学びを深める振り返り
めざす授業の姿	<p>○生徒が「もっとやりたい」「できた」「わかった」と実感する授業</p> <p>○生徒の思考を促す課題解決型の授業とその延長にある問題解決型の授業</p> <p>○協働的・対話的な展開を意識した授業</p> <p>○「指導と評価の一体化」のための学習評価を生かした授業</p>

目標・評価項目・指標等の設定と評価

市	中期経営目標	短期経営目標	評価項目・指標等
確かな学力	主体的に学ぶ力の育成	主体的に学ぶ態度を育む。	△「もっと学びたい」「授業が楽しい」生徒の割合を80%以上にする。 △授業の中で、学んだことを振り返っている生徒を80%以上にする。
		自らの目標を設定し、学び方を考えながら学力の定着を図る授業づくりを行う。	△自分で考えた方法で学んでいる生徒の割合を85%以上にする。 △授業で学んだことが使える生徒の割合を85%以上にする。
豊かな心	自らに自信をもつとともに、感謝の気持ちをもつ心の育成	自分で決め、実行することを通して自信を育む。	△学級や委員会等で自分の役割を果たしている、自分には良いところがあると答える生徒の割合を80%以上にする。
		感謝の気持ちをもった言動をしようとする態度を育む。	△自分から感謝の言葉（ありがとうなど）を発している生徒の割合を80%以上にする。
健やかな体	自分の生活を律するたくましい心と体の育成	体を動かすことの楽しさに気づき、自ら体力づくりに取り組む態度を育む。	△体力向上のために、自分で努力していることがある生徒の割合を70%以上にする。 △体育的行事における生徒の満足度を90%以上にする。
		教員がやりがいと充実感を持ち、元気に働くことができる環境づくり	△時間外勤務時間が45時間を超える教職員を0人にする。 △仕事に意義とやりがいを感じている教員の割合を85%以上にする。 △授業づくりを行う時間が確保できている教員の割合を75%以上にする。
信頼される学校	地域・保護者から信頼され、通わせてよかったと思われる学校づくり	地域・保護者からの満足度の高い学校運営を行う。	△学校の取組がよくわかると回答する保護者の割合を80%以上にする。 △子どもは学校生活に満足していると回答する保護者の割合を80%以上にする。 △地域を住みよいまちにしていこうと貢献していると答える生徒の割合を70%以上にする。

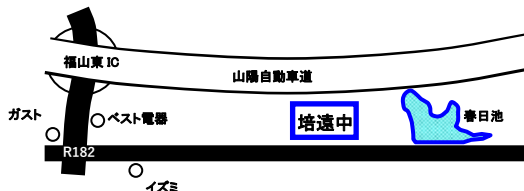
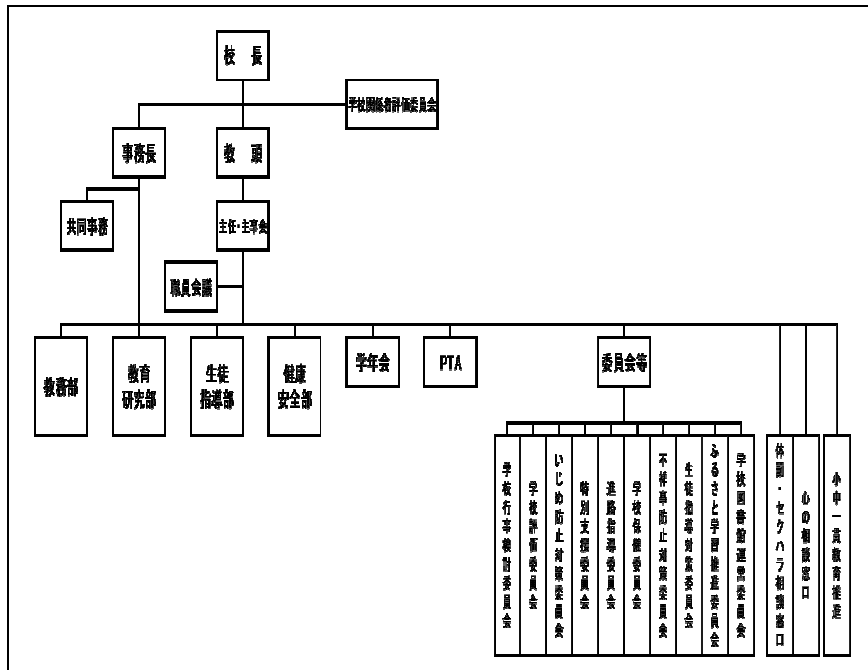
タンポポ魂について



培遠中の校章は5つの葉をもつタンポポを模っています。5つの葉は、昭和24年の開校当初の五か村の坪生、春日、市村、引野、大津野の地域を表します。校歌にも歌われ、愛されてきました。

<p>タンポポ魂 坂村 真民</p> <p>踏みにじられても 食いちぎられても 死にもしない 枯れもしない その根強さ そしてつねに 太陽に向かって咲く その明るさ わたしはそれを わたしの魂とする</p>	<p>ねがい 坂村 真民</p> <p>タンポポの根のように 強くなろう タンポポの花のように 美しくなろう タンポポの種のように 軽くなろう タンポポの花言葉のように 幸せをまき散らそう</p>
<p>坂村真民は愛媛県の教育者で詩人です。校章のタンポポは、長い間、雑草魂として伝えられてきました。今では、坂村真民の詩にある「タンポポ魂」を意識し、大切にしています。 「タンポポ魂」を実現した姿は、セルフエスティームが高く、レジリエンスが高い姿です。</p>	

校務分掌組織図



〒 721-0907  
 広島県福山市春日町三丁目15番18号  
 Tel 084-947-1103 Fax 084-947-9272  
<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-baien>



2023年度（令和5年度）

学校要覧



培遠中学校区  
培遠中学校・春日小学校、日吉台小学校



福山市立培遠中学校



<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>
-----------------------	---------------------	-------------------------	-----------------------------



**沿革と教育実践の概要**

本校は、明治32年、春日、坪生、大津野、市村、四か村組合立として、培遠高等小学校が創立された。

昭和22年、新制中学校発足に伴い、春日村立春日中学校の創設、昭和24年4月、五か村(含む引野村)組合立培遠中学校を開校、明治からの伝統を受け継いだ。昭和29年、大津野分校が独立し、大津野中学校を経て鳳中学校に、昭和31年、引野・市村教場は城東中学校と分離独立した。昭和42年3月、管理棟鉄筋校舎が建設され、現在の原型ができた。昭和62年に、坪生・幕山地域に東朋中学校が分離独立した。平成6年には、プール・柔剣道場が建設され、平成9年には校舎の外壁塗装工事をし、校舎の一新をした。

幾多の変遷を経て、落ち着いた中にも活気に満ちた校風を築き、今日に至っている。現在では、春日、日吉台小学校と緑丘小学校の南吉田の地域から生徒が通学している。新制中学校以来、11,000人余の卒業生と在校生は、タンポポの校章を胸に、スポーツに・文化に活躍している。

平成8年に創立50周年記念式典を行い、生徒・保護者・地域の期待に添うべく新たな教育活動に邁進している。

なお、全国的な研究会も幾度か催し、平成元年度から、文部省(現文部科学省)生徒指導総合推進校に指定され、平成2年9月に全国研究会を実施した。平成8年に広島県中学校音楽研究大会、平成9年に、広島県東部図工美術教育研究大会公開授業を実施した。

平成19年度より3年間、国際性を養うため、韓国浦項市迎日中学校と姉妹校縁組を締結し、交流を行った。

また、平成24年度には、生徒指導実践指定校(県)・学力向上総合対策事業(県)・心の元気を育てる地域支援事業(県)の指定を受けると共に、小中一貫教育推進事業(市)の指定を受け、研究公開を行った。平成26年度も、継続して生徒指導実践指定校(県)・学力向上総合対策事業(県)・小中一貫教育推進事業(市)の指定を受け、小中連携を積極的に推進しながら研究を進めている。

**校歌**

三	二	一	福山市立培遠中学校校歌 宮原禎次 作詞 葛原禎次 作曲
波路七つの大洋に はるけく連なる備後灘 せらぎせせらぎいささ小川 注ぎ注ぎ集いたたえ 朝汐夕汐ゆたけき潮 我が培遠に楽しきわれら	野辺に岡辺に咲き続き 満たすは明るき朗らかさ 霜を深雪をしのぎたえて 根ざし大地に深く強く たんぽぽ朝夕希望に燃ゆる 我が培遠の誇りの校章	朝日夕日に笑みたちて 濃緑さかゆる蔵玉山 高き理想と常に仰ぎ はげみいそしみかざす花は 薫もゆかしき久遠の文化 我が培遠のはえある使命	

**生徒数・学級編制及び職員数・教職員一覧**

2023年(令和5年)5月1日現在

学年組	1年		2年		3年	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1組	21	17	11	16	18	14
2組	22	17	11	15	18	15
3組	23	15	12	16	17	15
4組	0	0	0	0	17	14
6R	2	0	2	1	0	0
7R	1	1	4	1	0	1
8R	0	0	0	0	2	2
計	69	50	40	49	72	61
学年計	119		89		133	
総計	341					

培遠中学校生活五訓 挨拶・時間・服装・美化・姿勢



**教職員数**

2023年(令和5年)5月1日現在

校長	教頭	事務長(兼)	教諭	養護教諭	主事	講師	教育上特配
1	1	1	21	1	1	2	1
特支複数	スクールサポートスタッフ	介助員	学校支援員	図書館補助員	スクールカウンセラー		計
1	1	2	1	1	1		36

**教職員一覧**

2023年(令和5年)5月1日現在

職名	名前	科	担任等	分掌	部活動
校長	三宅 幸二	技		総務	
教頭	石岡 貴子	理		総務	
事務長	岩田 由美				
教諭	川島圭次郎	数	1学年主任	教務	ソフトテニス部男
	山下 百恵	国	研究主任 11R担任	教育研究	バドミントン部女
	小島和佳奈	社	12R担任	教育研究	バレー部女
	植木 誠也	師	生徒指導主事 13R担任	生徒指導	バドミントン部男
	岸本 佳子	家	特支 Co 7R担任	生徒指導	総合文化部
	大平 公乃	英	1学年副担任	健康安全	総合文化部
	柏原 友紀	英	1学年副担任	健康安全	(育休)
	前田 良介	社	2学年主任 23R担任	生徒指導	生徒会 ソーラン隊 ボランティア
	山崎 彩音	師	21R担任	健康安全	柔道
	渡辺 拓実	英	22R担任	教務	バスケットボール部男
	吉中 僚	数	6R担任	教育研究	陸上競技部
	芳賀 義弘	理	教務主任 2学年副担任	教務	野球部
	東 毅和	国	2学年副担任	生徒指導	ソフトテニス部女
	高尾 真吾	英	3学年主任	生徒指導	サッカー部
	曾根 佑介	理	31R担任	生徒指導	生徒会 ソーラン隊 ボランティア
菊山百合乃	美	32R担任	教務	バスケットボール部女	
高山絵里香	国	33R担任	健康安全	卓球部男	
白石 浩史	音	34R担任	教育研究	吹奏楽部	
新田 卓也	技	8R担任	教育研究	水泳部 総合文化部	
井上 優佳	数	進路指導主事 3学年副担任	教務	卓球部女	
養護教諭	片岡 範子		保健主事	健康安全	
主事	岡本真理子			総務	
教諭	天満 洋子	国	拠点校指導教員 (向丘中在籍)		城南中 向丘中 芦田中 との兼務
講師	宮澤 光雄	社			
講師	矢彦沢誠志	理			
教育上特配	石崎 普子				
特支複数	大道 祐子				
スクールサポートスタッフ	大西 瞳				
介助員	落合美和子				
介助員	山口 由加				
学校支援員	光成 直美				
図書館補助員	二塚美和子				
SC	山本 孝美				